

日本原子力学会で、当社役員が受賞

2023年度バックエンド部会功績賞

2024年3月26日～28日に開催された日本原子力学会「2024年春の年会」にて、当社役員が以下のように表彰されました。

受賞者	表彰内容
<p>河西基 事業推進本部 原子力バックエンド事業部 理事</p>	<p>2023年度バックエンド部会功績賞 (バックエンド分野において幅広くかつ顕著な貢献があった個人、1名以内)</p> <p>評価された活動 電力中央研究所および当社での約40年の在職期間を通じて、バックエンド分野、特に放射性廃棄物処分の研究・開発分野において地下水理、安全評価の観点から多くの研究成果を挙げてきた。特に、低レベル放射性廃棄物処分の安全確保面で中深度処分の不確実性を考慮した長期の安全評価の考え方の取りまとめに大きく貢献した。また、福島第一原子力発電所事故の初期段階での汚染水対策の検討への参画や、放射性廃棄物管理に関する東アジア国際フォーラム（EAFORM）の立ち上げ発展させるなど、長年にわたり国内バックエンド分野の発展に貢献してきた。</p> <p>さらに、日本原子力学会バックエンド部会長、日本原子力学会標準委員会の分科会の主査を歴任するなど、同分野での学術活動への貢献についても顕著であると評価された。</p>  <p>受賞者コメント 今回の受賞は公私ともに様々な立場より支えて下さった多くの皆様方のご支援のおかげであることを肝に銘じつつ、改めて皆様方に深く感謝申し上げるとともに、今後も、体力・気力が続く間は恩返しに微力を尽くして参りたいと思います。</p>

以上